

令和5年度決算主要施策の成果

(単位:千円)

事業名	事業目的	決算額	事業の成果	備考
3218 ごみ処理施設管理 経費	○粗大ごみ及び不燃ごみ処理施設の施設管理費 搬入されたごみの中から資源になるものを選別し、 資源化を図る。 【ごみ発生量】 不燃 3,570.97t (+20.46t) 粗大 586.81t (△11.38t) 【処理状況】 不適(埋立) 239.79t (△356.19t) 廃プラ(焼却) 1,444.20t (+21.81t) RDF化 974.64t (△422.87t) 資源分別処理 674.16t (△34.08t) ※リサイクル施設 資源分別処理 495.48t (+21.97t) ※資源化施設 売払金額 77,183,754円 (+166,517円)	436,650	○ごみ処理施設(リサイクル施設・資源化施設)の適正な管理運営を行い、 搬入された一般廃棄物を適切に中間処理することで、ごみの減量化・ 資源化を推進した。 ・消耗品(機械設備消耗品、草刈りチップソー等) 8,317 ・燃料費(軽油、LPガス) 1,797 ・光熱水費(電気代、水道料金) 8,156 ・修繕費(業務車両及び施設修繕) 6,088 ・手数料(車両車検代・家電処理手数料等) 462 ・火災保険料、自動車損害保険料 164 ・電話料 208 ・消防設備保守点検、電気保安業務委託料、警備委託料 974 ・廃家電等処理委託料 6,895 ・ごみ処理施設管理委託料(リサイクル施設管理費) 236,500 ・不適物処分委託料(リサイクル施設分理立処分費等) 14,685 ・廃プラスチック等処理、運搬委託料 50,260 ・資源化施設管理委託料(資源化施設管理費) 53,957 ・不適物再資源化委託料(ガラス等のリサイクル料) 2,636 ・廃棄物処理委託料(不燃ごみ等) 4,274 ・容器包装等再商品化業務委託料 46 ・乾電池等最終処分委託料(乾電池・蛍光灯処分費) 2,068 ・施設改修及び大規模改修工事費(粒度調整破砕機他) 38,764 ・最終処分負担金(北茨城市)等※基準額10万円+処分量240t×500円 234 ・寄附金(台風13号北茨城市支援金※廃棄物と環境を考える協議会) 10 ・公課費(自動車重量税、汚染負荷量賦課金) 155	○課題 ・RDF化処理から焼却処理への処理 方法の変更に伴い、分別方法が 変更になることから、処理する ごみ質やごみ量を変更するため 適正に処理できるように検討を 行っていく。 ・ごみの減量化及び資源化を図る ため、分別の徹底が求められて いる。